

# RIKURYO

東京六稜会会報

2022

11.07

秋

北野創立150周年までいよいよあと1年  
一人でも多くのご協力をお願いします！

150年に想う、「北野と私」

第65回総会 103期オンライン開催レポート

東京六稜会の多彩な活動紹介

シリーズ3

「北野校歌の謎を追う」— 牧野富太郎博士との不思議な縁

# 北野150周年を超えて、未来の東京六稜

## 会長挨拶



東京六稜会会長 太田省三

温暖化によるものか、夏の初めからの猛暑、多雨、10月初めの高温という天候から、急に冷え込む秋となりました。

愈々、栄えある母校創立150周年が1年後に迫り、我等六稜同窓生は一層誇りをもって各界

で活躍することが期待されます。

さて、日本経済の重心が益々東京に移行するに従い、多くの六稜同窓生が東京で就職して生計を立てる状況になっております。

この時代の変化に応じ、大阪の北野高校から日本の北野高校へという展望の下、東京六稜会活動を新しい方向に拡げること考えています。

現在の活動は、3700名の全会員に春秋2回発行する会報の外、主に現役を卒業した世代を対象とする講演会、見学会、スポーツ会等の親睦、交流を図るものです。

今後は、従来の活動に加え、大学を卒業し東京で職業人として働く現役の世代を対象とする交流活動も始めたい。

期別、クラブ別を超えて広がる「六稜ビジネスネットワーク」を創る活動、例えば、現役ビジネスマンの交流会を開いて、新しい知人、新卒者の就職先や若い世代の転職に関わる情報交換、起業の支援等が生まれればと思います。

今般、東京六稜会の組織として、「ビジネス交流委員会」を発足させました。

会員の皆様のアイデア、積極的ご参加を希望しています。

## 理事会報告

10月8日(土)に久々のリアルで開催された理事会において、以下の通り決定されました。

### 1. 委員長・監事交代

常任幹事会での理事・監事承認に基づき、委員長・監事が次の通り交代しました。

・事業委員長 牧武志(73期)→今井美登里(80期)

・財務委員長 清徳則雄(79期)→谷藤慶一(85期)

・監事 高端正直(68期)→津田信一(94期)

### 2. ビジネス交流委員会(仮称)発足

首都圏において、現役で活躍する若手会員の活動を支援する場を東京六稜会に作り、若手ビジネスマンのネットワークづくりを助け、コミュニティの構築を目的とする。当面は

太田会長が委員長を兼務するが、若手が中心となって活動していく会をめざす。

### 3. 常任幹事(10期ごと)の期別意見交換会

60期台、70期台の常任幹事の会合を、合同で、コロナ禍の状況を見極めつつ、できるだけ早く実施する予定。

### 4. 「東京六稜会60年誌」デジタル版の配布

2017年に配布した「東京六稜会60年誌」のデジタル版が完成したので、会員の中で希望する方に、情報管理を徹底した上で配布する。

## 常任幹事会報告

10月1日(土)午前10時、Zoom利用のリモート常任幹事会が、常任幹事全員が委員となっている150周年募金委員会も兼ねて開催されました。その内容は以下のとおりです。

会長挨拶

- ・150周年募金については、総計金額は目標に近づいてきたが、募金者の人数は130周年時の半分。より多くの皆さんの協力をお願いしたい。
- ・当会の活動を、従来の親睦を目的とする活動に加えて、仕事や生活についてのサポートもできるようにしていきたい。
- ・年長者世代から90期以降の世代に活動の推進役を引き継いでいきたい。

### 1. 理事・監事の選任

右ページ下の通り交代が行なわれました。

### 2. 150周年関連

募金総計が2億円を超えたことなどが報告されました(詳しくはP4をご覧ください)。

### 3. 各委員長報告

#### (1) 総務委員長

次回常任幹事会は来年2月25日(土)の予定。また、2023年の総会は6月17日(土)を予定。

#### (2) 事業委員長

東京六稜倶楽部のリアル開催への復帰は、来年4月を予定。会場は銀座7丁目ライオン(ホールで講演のあと席を移してセットランチとなる見込み)。

#### (3) 会報委員長

会報委員募集中、社内報や地域誌の経験者大歓迎。

#### (4) 財務委員長

会報広告については引き続きの協力をお願いするほか、新たな広告形態を検討中。

#### (5) クラブOBOG委員長

クラブ対抗ゴルフ大会およびボウリング大会を計画中(詳しくは右ページ参照)。

# 会を見据えた活動を

## (6) 会員委員長

現在の会費納入者は、548人(14.8%)、振込用紙を同封する秋号配布以降の増加を期待。

## (7) 事務局長

コロナ禍で活動が低調であるため支出が減少していることもあり、財政は健全である。

### ■常任幹事(10期ごと)意見交換会

東京六稜会をより活性化させるため、かねてより企画されていた「常任幹事(10期ごと)意見交換会」については、これまでに、80期台、90期台の幹事が集まり、丸の内の京大オフィスにおいて意見の交換を行った。



80期台意見交換会



90期台意見交換会

ともすれば同期のみの交流となりがちであるが、10期をまたいだ交換会では幅広い意見が飛び交い、意義ある交流会となった。

その後コロナの影響で中断しているが、2023年1月中をめどに、60期台、70期台の会合を調整中。

### ■クラブOBOG会代表者会議

10月1日(土)、丸の内の京大オフィスで、3年ぶりとなるクラブOBOG会代表者会議が開催されました。出席者は、10のクラブ代表者およびクラブOBOG委員の総勢13名。当初は7月の開催を予定していたのですが、コロナが再燃。オンラインではなく対面による実開催としたかったため、延期しての開催となりました。

今回の最重要議題は、「北野150周年記念イベント」についての審議です。これはクラブOBOG会が独自に企画しているもので、クラブ対抗のゴルフ大会とボウリング大会を企画しています。ゴルフ大会は来年6月に、ボウリング大会は9月にシニアと若手の2部に分けて開催することを決定しました。詳細は改めてお知らせしますので、どうぞ楽しみに。

(西田美博 81期)



クラブ代表者とクラブOBOG会委員の皆さん

## ■役員交代

退任される皆さん、これまでありがとうございました。

そして新たに着任される皆さん、これからどうぞよろしくお願いいたします。

### ●事業委員長



新任  
今井美登里さん  
(80期)



退任  
牧武志さん  
(73期)

### ●財務委員長



新任  
谷藤慶一さん  
(85期)



退任  
清徳則雄さん  
(79期)

### ●監事



新任  
津田信一さん  
(94期)



退任  
高端正直さん  
(68期)

# 北野150周年はいよいよ来年! あと一押



## 「裾野広ければ山高し」 一人でも多くの参加を!

この会報秋号がお手元に届く頃には、令和5年10月28日の記念式典まであと1年を切っていることと思います。10月1日現在、150周年募金は総計2億円を突破、130周年時のペースを上回り、何とか目標の3億円を達成できる目処が立ってきました。

ただ気になるのは、募金をしてくださった皆さんの人数です。いまだ、募金者率は30%に至っていません。

ウェブサイトの「創立150周年記念サイト( **北野150** と検索)」に卒業期ごとの募金件数・募金額が記載されていますので、一度開いて、ご自分の期の状況を確認してみてください。「うむうむ、わが期はがんばっているなあ」と頷く方よりも、「あれ、うちの期はこの程度なの?」と感じる方が多いかと思えます。右のQRコードからすぐに見ることができます。



母校150周年は、全卒業生にとって一生に一度のイベントです。みんなで力を合わせて大いに盛り上げ、大いに楽しみましょう。同窓会本部でも、「裾野広ければ山高し」を合い言葉に募金の呼びかけを続けており、大阪では熱気が高まっています。東京六稜会でもぜひ同窓生同士で声を掛け合い、全員参加の記念事業を目指そうではありませんか。

## 記念事業も準備が進んでいます

各記念事業も、「一人でも多くの参加」を目指して着々と準備が進んでいます。

まず、目玉事業の新部室棟「六稜倶楽部」建設は設計図が完成し、軟弱地盤や建築資材の高騰などの問題を抱えながらも、来年早々には着工できる見込みです。次回春号では、完成後のフロアプランなどをお伝えできることでしょう。

現役諸君の期待も高まってきています。彼らの様子は「創立150周年記念サイト」中の「お願い!! 六稜倶楽部」のクラブ別ショートムービーで見ることができます。はつらつとした今どきの現役生の姿は必見です( **北野150** で検索)。

「150周年記念誌」についても、ここへ来て一気に内容が固まってきました。ノーベル化学賞受賞者の吉野彰先生と、手塚治虫のキャラクターのコラボ企画があるとのこと。また、同窓生150人の記念エッセイ企画が進行中ですが、まだ執筆者枠に余裕があるようです。我こそはという方はぜひ原稿をお願いします。各期幹事に問い合わせてください。

このほかにも、150人で校歌「六稜の星のしるしを」をリレー斉唱する企画も進行中。記念式典のオープニングでお披露目の予定です。声楽の経験者の方、カラオケ好きの方は参加されてはいかがでしょう。詳しくは右のQRコードより。



さて、記念式典は、リーガロイヤルホテル大阪の最も広い宴会場を予約済み。目玉は吉野彰先生の講演です。

「うめきたの森」への桜園寄付については、約2千万円が大阪市に寄付されました。すでに着工されており、今後どのあたりにどの程度の桜が植えられるのかが、具体化してくることでしょう。

同期会やクラブOBOG会の開催を計画しておられる皆さんに、しつこくお願いします。ぜひ、「みんなで募金を! みんなで参加を!」の一言を、よろしくをお願いします!



## スマホから募金ができます

外出不要・振込用紙不要

北野150周年

検索



## 私たちも150周年を応援



有働由美子(99期)

北野時代は剣道部に所属していたのですが、当時の部室がいまだに使われていたと聞いて驚きました。微力ではありますが、私の募金が新部室棟「六稜倶楽部」のお役に立てばうれしい。人生ふと立ち止まったとき、北野で学んだことが背中を押してくれることがあります。北野から受け取ったものを、いま募金という形でお返ししませんか。



廣瀬俊朗(112期)

北野高校150周年おめでとうございます。先人たちのお陰で、高校時代は素晴らしい環境で学ぶことができました。またラグビー部では自ら練習メニューを考えて、色々試したことは本当に財産になっています。ここから、もっとオモロい学校になって、オモロい人がもっと輩出されることを祈っております。募金もよろしくお願いします!

# しの募金をぜひお願いします

## 150周年に想う、「北野と私」

### ◆佐々木三郎(77期)

60年前の思い出を辿った。入試成績での挫折。淀川土手の断郊競争。仮装大会での顔を黒く塗った坊主役。水の汚いプール。化学研究部での活動。NHK全国学校音楽コンクール大阪大会への出場。クラスごとの遠足で歩いた山の辺の道。ワングルでの宮城蔵王縦走などなど。高校時代に多くの友人を得、今も親しく交流している。高校の同窓会がいいのは、3年間のクラス替えで多くの人と知り合えたこと、文系、理系を問わず広い分野の人とアホ言いながら利害関係なく付き合えることである。



直に限る。

### ◆原田(武知)佳子(98期)

私の最終学歴は「大阪府立北野高等学校」。かなり希少な部類に属します。高校卒業後にCAに採用された私にとって、北野は最後の母校であり、誇り高き学び舎です。北野が110周年だった1983年に98期として出会った学友は、40年経った今もなお交流が続く、大切でかけがえのない友となりました。



北野時代の写真

私の父方は大分県中津城下の武士で、北野中学があった地に、かつては中津藩があったということにも、特別な縁を感じています。

### ◆山内活也(96期)

中1の時に親友から「兄が豊中高校から京大に合格した」という話を聞き、「よし、僕らも豊高から京大に行こう」と軽い気持ちで約束しました。中3になって、担任の先生から「このペースでがんばれば北野に行けるよ」と言われ、当時北野は眼中になくレベルもよく分かっていませんでしたが、母が北野と聞いた瞬間に眼の色が変わり、声が高くなったことはよく覚えています。北野という名前がどれだけインパクトがあるかを実感した瞬間でした。



### ◆藤圭之介(65期)

北野時代は、敬愛する恩師の方々と素晴らしい友人たちとの3年間であった。私は中学時代から英語が好きで、北野でもESSに所属して英文法も少しは分かっているつもりであった。ところがある日の英語の授業で、島内先生から「目的語を取る品詞は何か」と問われ、他動詞と前置詞までは答えられたが、「そのほかには?」とさらに問われて、クラスの誰も答えることができなかった。先生は形容詞も目的語を取ることがあると言われ、その例として“*That book is worth reading.*”を挙げられた。私は如何に自分が分かっているかを痛感し、英語の奥深さに強く思いを致すことになった。



### ◆米田真理子(96期)

「職員室…?」同期会の写真の第一印象だ。卒業後30年だから無理もない。じっくり探すと面影に気づき、同席できなかった残念さが募った。その後、同期で担当した2015年総会が、東西で旧交を温め、新たな友に巡り合う機会となった。しくみを繋ぎ、場を守り育てる方々に感謝が尽きない。のびのび遊び、たくさん学んだ濃密な3年間は、実は、始まりに過ぎなかった。記憶を共有する人々との豊かなつながりこそ、「北野」の真価だと思う。



左下が米田

あれから70年近くが経つ。現役時代に長く海外に勤務した間に、そして退役後の今も、英語の難解な文法あるいは表現に出会って難渋する度に、あの日の授業を、そして同時に六稜の校章の付いた学生帽を被って過ごしたあの頃を、懐かしく思い出すのである。

### ◆辰巳康子(96期)

賀歌献上。

百五十年おのがじし火は継がれ

とぞすなかれと火は呼びかける

困難に遭遇したとき、「六稜魂」という言葉をしばしば思い起こした。私のとりえは、愚直さである。悪人が呆れて退くゆえ、愚直なる者は往々にして困難を打破し、考えなくとも一貫し、善良の友と歩むことができる。質実剛健ということであろうか。自分が立派でないときは、愚



### ◆笠井可容子(69期)

東京生まれの父は軍人で、復員後、仕事を探するために一家で大阪へ出てきました。そのとき私は中学3年、歩いて行ける学校が新北野中学でした。その隣に高校があることを知り、何の予備知識もなく北野高校へ進みました。なにしろ、大阪のことをまるで知らなかったのです。



その後、就職して働いていると、北野の同期の男性が訪ねて来ました。同じ会社に北野の卒業生の女子がいると聞いて会いに来てくれたのです。そしてその人と結婚し、東

京へ引っ越しました。ですから、大阪の思い出といえば北野と主人との出会い、ほぼこの2つだけです。でも、今でも「バカ」ではなく「アホか」、「ダメだ」ではなく「あかん」と言う大阪の柔らかな言葉を懐かしく思い出します。

◆林美樹(110期)

もう時効だと思いますが、北野時代、私は勉強以外にもやりたいことがいっぱいあって、けっこう授業をさぼっていました。そのため体育の単位が足りなくなって走らされ、校庭20周のところを10周におまけしてもらったことはほろ苦い思い出です。大学卒業後は憧れのCAになりましたが、現在は司法書士に転職。この仕事で感じるのは、相談にいらっしゃるのは、社会的地位が高くて個性的な方が多い、ということです。倫理の先生が「北野は天才も多いが変人も多い」とおっしゃっていたことがふと頭をよぎったりします。



子供の受験に際しては、北野で叩き込まれた「勉強に取り組む姿勢」が大いに役立ちました。

◆谷島由紀子(91期)

北野高校に入学してもう46年が経ちました。いま考えて

も本当によくやった、15歳の私。北野でオーケストラ部に入ったこと、それがその後の人生で多くの出会いと喜びを与えてくれました。同期、先輩、後輩、現役高校生(もはや孫!?)と一緒に合奏できるって素晴らしいです。



◆杉本哲人(97期)

祖父が北野出身であり、両親にも薦められて、背伸びでありましたが縁をいただきました。祖父と同じ医師の道には進みませんでしたが、化学のエンジニアとなる礎は北野で培われました。良い学校には良い人ありと思っています。通ったのは3年間ですが、卒業後に同期や剣道部のみならず、年齢の離れた諸先輩・後輩との繋がりもあり、視野を広げてくれています。



北野高校は150周年を超えて、これからもますます発展し、人が育ち、集まる場所であり続けてほしいですね。





## 高齢消費者が安心して契約するために

人生100年時代、高齢者が、高い買い物をしたり、投資したり、あるいは老人ホームに入居するとき、高齢者を守る法律はありません。私たちは高齢消費者が安心して契約するお手伝いをしています。

いおろい  
**五百蔵洋一法律事務所**

港区西新橋1丁目12番8号西新橋中ビル2階  
地下鉄虎ノ門駅徒歩3分・JR新橋駅徒歩6分・地下鉄内幸町駅徒歩1分

代表弁護士 五百蔵 洋一(79期)  
email : ioroi@nekonet.ne.jp

法律相談ご予約  
☎ 03-5501-2151  
月～金 9:30～17:30

### 東京六稜ハンドボール部

10月23日に第2回OBOG会を開催しました。午前中は大田区総合体育館で日本リーグを観戦、OBの今川渡洋さん(104期)が試合の実況中継をしていました。午後はスペインクラブ銀座で会食、2次会は飲み屋で懇談しました。

関東在住のハンドボール部OBOGの方は是非、下記の幹事までご連絡ください。

幹事連絡先：  
宮崎(100期) [miyaetsu212@yahoo.co.jp](mailto:miyaetsu212@yahoo.co.jp) 080-1053-7717 清徳(79期) [noriosei@gmail.com](mailto:noriosei@gmail.com) 090-3684-2899



今川渡洋君(104期)

マスク美人三人とおじさん二人



顔出し三美人



荒木大先輩(71期)



アースフレンズ V.S 北陸電力



150周年特別企画  
北野校歌の謎を追う

シリーズ3

## 牧野富太郎と北野校歌の不思議な縁

北野創立150周年を迎える来年、NHKの朝ドラで植物学者の牧野富太郎をモデルにした『らんまん』が始まりますね。「日本植物学の父」と称される牧野博士が、いったいどのように校歌『六稜の星のしるしを』とつながっているのか。多少の推論をお許しいただきつつ、「不思議なご縁」をご紹介します。(調査と文・佐野憲一 98期)

### 牧野博士と六稜の星校歌を結びつける林兄妹



高知県立牧野植物園所蔵

高知県高岡郡佐川町。高知市から西に20kmほどの山間に牧野富太郎博士の生家があります。富太郎は、岸屋という造り酒屋の長男に生まれ、小学校中退ながらもその観察力と細密植物画の才能を発揮、やがて1500種もの新種や新品種を発見・命名した世界的植物学者となります。

跡取り息子として裕福に育った富太郎は、植物のほかにも音楽をこよなく愛し、当時日本では珍しかったリードオルガンを輸入して自宅や村の施設で演奏会を開き、自ら指揮棒を振ったこともありました。

そんな牧野家のお隣さん、林さんの家には、並木くんと八枝ちゃんの兄妹がいて、八枝ちゃんは小さなころから牧野の家によく遊びに来ては、富太郎のオルガンを器用に弾いて歌遊びをしていたそうです。

### 東大つながりと音楽学校つながり

時を経て、兄の並木は東京帝国大学へ、妹の八枝は兄を追うように東京音楽学校予科へ進学しました。

兄の並木は、東大英文科で1級上のある先輩と運命的な出会いを果たします。並木と大変仲良くなり、卒業後も交流が続いたというその人こそ土井林吉、のちに北野校歌の作詞者となる土井晩翠だったのです。

一方、八枝は東京音楽学校で、のちに北野校歌を作曲する若き日の岡野貞一(2級上)と出会うこととなります。当時の音楽学校予科生は1学年30名程、全校生徒が顔見知り、八枝は岡野貞一とすれ違ったり会話を交わすこともあったのではないのでしょうか。さらには、八枝は在学中に兄の親友である土井晩翠と結婚し、仙台に移り住むこととなります。

校歌『六稜の星のしるしを』の作詞者・作曲者は、牧野富太郎博士の幼なじみと深いつながりがあったのでした。

### 校歌作詞依頼の手紙を受け取ったのは誰?

晩翠と八枝が結婚して15年の時が経ったある日、仙台市元荒町の土井晩翠宅に、北野中学校長・梶山延太郎から校歌「作詞」依頼



土井晩翠の生家

書が届きます。郵便受けから手紙を回収したり、作詞完成後に仙台の郵便局から北野中学に返送する手続きを執ったのは八枝だったのでしょうか?想像は広がります。

続く1915年10月、校歌の作曲依頼書が梶山延太郎校長から東京音楽学校の湯原校長に届き、作曲を指示されたのが岡野貞一助教授で、八枝の先輩です。これまた不思議なご縁というほかありません。

### 牧野博士ゆかりの「吹田クワイ」と北野の関係

余談になりますが、牧野博士と北野に関するエピソードをもうひとつ紹介します。

牧野博士は、なにわ伝統野菜のひとつ「吹田クワイ」を、「唯一の日本原産のクワイ」として1918年に「スイテンシス・マキノ」と命名しました。

吹田クワイは、一時は絶滅が危惧されていましたが、現在も吹田市の施設である旧西尾家住宅などで栽培されています。西尾家の十二代当主は東京農大で牧野博士の薫陶を受け、博士は来阪の際には西尾邸に逗留されたのだそうで、博士直筆の掛け軸などが残されています。後年、この西尾家は、縁あって北野の卒業生に引き継がれています。



吹田クワイ(73期・塩田氏提供)

高知県立牧野植物園  
高知市五台山4200-6  
Tel: 088-882-2619

練馬区立牧野記念庭園  
練馬区東大泉6-34-4  
Tel: 03-6904-6403

「北野校歌の謎」の詳しい内容は、北野150周年特設HP『北野校歌ダ・ヴィンチ・コード』でご覧いただけます。

北野150周年

検索



# 第65回東京六稜会総会 昨年に引き続き

令和4年6月18日(土)、第65回東京六稜会総会が開催され、140名が参加しました。3年ぶりのリアル開催を目指しましたが、年明けから新型コロナウイルス・オミクロン株による感染が拡大したために断念、昨年に引き続きオンラインとなりました。今年の担当期・103期の運営メンバーによる感想・コメントを交えながら、総会当日の様子を振り返ってみたいと思います。



## ◆第1部総会

はじめに、太田省三会長(77期)の挨拶で、当会の現状について、コロナ禍にもかかわらず会員相互の親睦活動は順調に行われたこと、当会の財務状況は健全であることなどが話されました。

次に、北野高校の六稜会館とつないで、天野誠校長よりご祝辞をいただきました。コロナ禍において実施できなかった学校行事が平年どおり実施できたことなど母校のニュースのほか、現役生と卒業生との時空を超えたつながりの重要性について述べられました。最後に、多賀正義事務局長(76期)より、東京六稜会の決算・予算報告がありました。



いずれもZoom画面越しではありましたが、特に大きなトラブルなく画像と音声をお伝えすることができたと思います。

### Comment 1 当日Zoomの進行管理を担当した池田久佳のコメント

進行管理担当のミッションは、「オンラインでの総会を滞りなく進行すること」、これにつきます。当日は河染満君、角田寛君と3人で対応しました。私は普段は別のWeb会議システムを使っているため、「Zoom?ようわからんわ…」と内心焦りましたが、総務委員の皆さんや102期の先輩方に助けられながら、同期の団結力で、なんとかミッション完了!

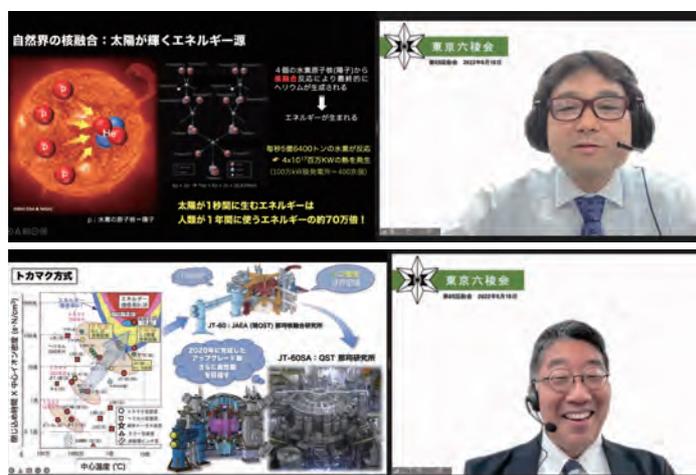


池田(左手前)、角田(左2人目)、河染(右端)

## ◆記念講演

量子科学技術研究開発機構の濱口大君が、「地球に太陽を～核融合発電の実用化に向けて」という難解なテーマで講演。そもそも核融合とは何か?核分裂とは何が違うのか?我々の生活にどのように役立つのか?などの最先端科学の話題を、30分でわかりやすく伝えるための工夫として、「理系」対「文系」による対話形式で進めました。

「文系」代表としてMCを務めたのは、青山学院大学経営学部教授の山下勝君。鋭い突っ込みを交えての掛け合いは、門外漢の方にも楽しんでいただけたと思います。



### Comment

#### 2 講演のMCを担当した山下勝のコメント

今年の記念講演はMCとの対談形式を試みた結果、講演者への「丸投げ」ができなくなり、チームで摺り合わせながら進めるという新たな準備作業が必要となりました。講演者の濱口君をはじめ、みな多忙で打ち合わせをする時間がなかなか調整できず、そこが一番きつかった。本番の1週間前までバタバタとやっていたのですが、いま思えば文化祭の前日のような雰囲気でも懐かしい感じもありましたね。



MC 山下勝(左)と講演者の濱口大(右)

## ◆第2部懇親会

はじめに北野高校の六稜会館とつないで、六稜同窓会の役員を紹介、来賓を代表して野村正朗会長よりご挨拶があり、150周年募金への一層の協力の呼びかけとともに、募金に対する現役生の期待の大きさなどについてもお話がありました。続いて、各自がカメラの前で飲み物を手にし、インドネシア・ジャカルタよりご参加の塚本涉さん(111期)が

# オンライン開催 103期レポート

音頭をとって、全員で乾杯!画面越しではありましたが、盛大に乾杯が執り行われました。

## ◆懇親会企画

懇親会のメインイベントとして、「Mentimeter」(メンチメーター)を活用した双方向の参加型企画、「六稜クイズ」を行いました。北野高校、卒業生、十三の3つをテーマにしたクイズを出題、回答を通じて参加者に高校当時の記憶を呼び起こしてもらうことを目的とした企画です。中には、やや操作が難しいと感じた方もいらしたかもしれませんが、問いと答えを見るだけでも十分楽しめる企画になったと思います。



## Comment

3

### 懇親会企画を担当した加堂立樹のコメント

オンライン開催では画面しか頼るものがなく、いかに一体感を醸成するかという点に腐心しました。意識したのは、共通イメージを想起すること、双方向のコミュニケーションを行うこと、北野高校の良さを改めて共有すること、の3つ。クイズ班を中心に幹事一同で議論しながら、構成・運営体制を組み立てました。準備期間が短くつかったのですが、「面白かった」「感心した」などのお褒めの言葉をいただいて達成感を味わいました。



右が加堂

## ◆150周年記念事業案内、校歌斉唱など

懇親会の後半は、三谷秀史総務委員長(82期)による150周年記念事業についての案内があり、最後には恒例の校歌斉唱。昨年の総会担当102期の先輩方から提供していただいた校歌の動画に合わせて、各自が歌いました。

校歌斉唱をもちまして懇親会は中締めとなり、ブレイクアウトルームを活用した期別2次会を行いました。

## Comment

4

### 司会を担当した石崎晃司と梶本由希子のコメント

石崎晃司:今年の総会テーマは“離れていても一緒にみんなであつなろう!”でした。一方向の情報伝達ではなく参加者全員で総会を作り上げたいと考えていましたが、当日は皆さまに積極的にご参加いただき、目的を果たせたと思っています。

梶本(西川)由希子:司会担当となり、初めてのことに不安と緊張の日々でしたが、同期と練習を重ねるうちに楽しくなっていました。本番は「120%楽しもう!」と覚悟を決め、はりきって臨みました。若干のトラブルも、いまは楽しい思い出です。



石崎(左)と梶本(右)

## ◆最後に

今年の総会も昨年同様オンライン開催となりましたが、正式にオンライン開催と決定したのは3月のことでした。タイトなスケジュールで最終的な仕上げを行うことになりましたが、同期の皆さんの「やり切るチカラ」にはとても感動しました。記念講演、懇親会企画、司会、進行管理の各チームが、その役割とタスクを十分に理解し、すぐに行動に移してくれたおかげで、特に大きな問題もなく総会当日を迎えることができました。慣れないことであっても、仕事や家庭の事情があっても、しっかりやり切る。まさにこれが「北野魂」だと再認識しました。

総会全体を通じて、総務委員会や102期の先輩方には全面的な協力をいただきました。北野高校同窓生の団結力、同期との再会、新たな出会いなど、とても楽しく貴重な経験となりました。改めて、ご協力をいただいた皆さま方には深く感謝を申し上げます。



総会終了後にホッと一息つく北後と吉村

(北後政彦・吉村(熊中)祐子)



総務委員の皆さんとともに総会幹事一同で乾杯!

# ウィズコロナでも多彩に活動 東京六稜

東京六稜会では、皆さんがご存じの「東京六稜倶楽部」のほか、「期別活動」「クラブOBOG会」「分科会」「同好会」などさまざまな活動を行っています。コロナ禍で長らく制限されてきましたが、この会報秋号で、ようやく皆さんの活動を紹介できるようになりました。

## 期別活動

### ■98期 国立競技場で4×100mリレーを走りました!

晴天に恵まれた10月1日(土)、国立競技場で開催された「みんなでつなごうリレーフェスティバル2022」の「200歳以上の部」(4人合計です、念のため)に、98期から2チームが出場しました。その名も98RUNNERSと98RAC(陸上部女子チーム)。

事前に皇居ランでバトンパス練習を行ったり、また東京ー大阪と離れていても動画を使ってイメージトレーニングしたり、本番直前にバトンなしでのエアトレーニングを繰り返した成果でしょうか、同じ組で走った2チームはワンツーフイニッシュ! 秋空の下、夢のような時間でした。「来年もまた出ようね!」と約束しています。(南順子)



### ■86期 東京を楽しむ「大人の遠足」

大阪の地を離れ早や40数年。もう大阪より東京の方が詳しいよ、とおっしゃる方も多いのでは。でも、長年住んでいる東京で知らないところ、結構ありますよね。

名前は知っているけど行ったことないな〜。テレビで観たことあるけど実際に見たことないな〜。ってところを巡ってみよう、と始まった「大人の遠足」。2013年1月からコロナでの中断をはさみ、計17回を数えています。もちろん第二部は飲み会で、東京近郊に40人ほどいる同期のうち、毎回およそ半数が参加しています。

首相官邸、目白の田中角栄邸、佃島、丹下健三設計の関口カテドラル教会などなど、テレビだけじゃ分からないこと、近くで見ればわかることがたくさんあります。

先日はレインボーブリッジを、同期の加藤さん(土木工学博士)の解説付きで歩いて渡りました。次回は、佐伯祐三アトリエ記念館とアモルフの竹山聖さん(85期)設計の目白セクエンツァを見学に行きます!(近藤聖)



## グランコテージ白馬 12/24 OPEN

だれにでも優しいホテルを目指して。  
人と大自然とのふれあいで  
心も体も元気になっていただきたい。  
伝えたい景色、伝えたい想いがつまった空間で  
ゆっくりとお寛ぎください。

代表取締役 掛谷 嘉則  
(81期)

自家源泉の宿 白馬姫川温泉  
白馬ハイランドホテル

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 21582  
TEL/0261-72-3450

11月

# 会のイベント

## ■102期 出張の友を囲んで

出張で日帰り上京した同期の仲間を囲んで、コロナ第7波の前の7月に11名が集まりました。場所は大手町の居酒屋で、久しぶりの邂逅に話もお酒も弾む弾む。新幹線の最終時刻が近づき、帰阪するという同期に「ホテル代をみんなで割り勘するから残れ!」との大合唱が巻き起こりました。が、真面目な彼は、その大合唱を振り切って新幹線に飛び乗ったのでした。(金本朗彦)

## ■85期 お誕生日会

わが85期は、毎年「お誕生日会」と称して近況報告会兼飲み会を開催しています。もうかれこれ20年近く続いてきた年中行事ですが、今年は3年ぶりの開催となり、六本木のお店に11人が集まりました。いつも3時間の飲み放題プランで、思い出話や旅行やゴルフ談義で盛り上がりますが、最近では体調や孫の話題が増えてきたのは気のせいでしょうか…。参加者の中には「趣味が同窓会」という人もいて、九州からはるばる飛んできてくれます。(谷藤慶一)



## ■69期 千葉県稲毛海岸を歩く

69期の関東在住者で、年に数回歩く会を開催しています。コロナ騒動で3年ほど休会でしたが、感染も下火になり、密を避けマスク着用するなど対策をしながら再開。10月5日、JR「稲毛駅」近くの、風光明媚だった昔のままの海岸線沿いにある「神谷伝兵衛別荘跡」「浅間神社」「愛新覚羅ゆかりの家」を見学。原風景を楽しみながら、近代的な団地群を抜けて海岸まで歩きました。マスクを外せる解放感を、存分に楽しめた1日でした。(黒岩正幸)



## クラブOBOG会

### ハンドボール部

ハンドボール部OBOG会では、猛暑真っ盛りの8月14日に、銀座の「スペインクラブ」で会食の機会を持ちました。今回の会食は、10月23日に計画している「ハンドボールリーグ」観戦のプレイベントとして集まったものです。リーグ観戦後は、もちろん親睦会を予定しています。当日の様子をこの会報秋号に広告として掲載していただけるよう、印刷ギリギリのタイミングにもかかわらず、無理矢理お願いして押し込んでいただきました。P6のハンドボール部広告をぜひご覧くださいね。(宮崎英津子 100期)



## 分科会

### テニス同好会

テニス同好会は年に4、5回、初心者から上級者まで楽しみながら練習会を開催しています。10月1日の定例会は、メンバーの家正則さん(80期)の勤務先である国立天文台のコートで行われました。秋らしい好天に恵まれ、緑ゆたかな環境で気持ちよく汗を流しました。

この日はテニスの後、家さんの案内で天文台の内部を見学。天文学の権威による直々のお話にも、だれもが興味津々、貴重な機会となりました。その後は恒例の懇親会となり、冷たいビールでのどを潤しながら、テニスと天文の話題で盛り上がりました。(平田倫子 96期)



# 東京六稜倶楽部

毎月第3土曜14時よりオンラインで開催

6月

高橋和哉さん(95期)

「視覚障害支援者として実践していること

皆さんに知ってもらいたいこと」



高橋さんは立命館大学理工学部卒業後、土木工学の知識を生かし開発コンサルタント会社へ。在職中に青年海外協力隊としてケニアに赴任し、その後、視覚障害者である父親の影響で福祉の道へ進みます。父親が設立した視覚障害者支援

総合センターで、点字出版事業に携わり、点字が使える人が視覚障害者のたった2%しかいないことにショックを受けます。これをきっかけに新しく事業を立ち上げようと考え、道路設計の知識と経験を活かし、視覚障害者がストレスなく外出できる社会を目指すために、「特定非営利活動法人グローイングピープルズウィル(GPW)」を設立しました。

講演では、主に障害福祉の現状について詳しく解説し、特に視覚障害者のために役立つ街づくりとは何か、社会が関心を持ってほしいと、述べられました。

8月

池内幸司さん(88期)

「気候変動により激甚化する水害から

どのようにして命と暮らしを守るのか」



池内さんは、東京大学大学院修了後、旧建設省を経て国土交通省河川局などで河川工学・水災害の専門知識を生かした業務に携わり、現在も東京大学教授として、水害対策の最前線で活躍されています。

近年、豪雨災害により多くの人命が失われるなど、多大な被害が発生しています。「これまで経験したことのない」という言葉が日常的に聞かれる異常な状態が常態化しつつあります。水害に対する備えを気候変動に適応した形で進める必要性が増す中、甚大化していく水害に対して日ごろからどのように備えればよいか、また災害時

にどう行動すればよいかについての池内さんの解説を、身の引き締まる思いで聴いた方も多かったのではないのでしょうか。

ハザードマップの利活用は非常に重要ですが、マップが整備されているのは大河川や主要な中小河川の流域のみで、その他の中小河川では整備が追いついていないのが現状です。川が流れている平地には水害が起きる可能性があるという危機意識を持ち、水害を自分事としてとらえ、具体的な避難行動を想定しておくことが大事だと話されました。

9月

佐野雅昭さん(93期)

「水産物消費の現状と魚食の意義

～明日の日本に豊かな「食」を残すため～に」



日本人の「魚離れ」が止まらない。鹿児島大学水産学部教授である佐野さんは、日本で水産物の消費が縮少する一方で、健康志向の高まる先進諸国への輸出が急増していることを指摘します。日本の海は深くて広く、体積では世界4位と、

巨大で豊かな魚資源を持っています。しかも魚は勝手に生まれて勝手に育つ本来タダの資源であり、日本の魚資源は世界からうらやましがられている、と佐野さん。

また、魚の養殖が資源確保のひとつとされているが、養殖には大量の小魚が必要で、将来の資源確保の解決策にはならないとの指摘もあり、目からウロコの講演でした。

Zoom講演の後は

そのままグループ別でおしゃべりできます

講演の後、そのままZoomで同期の皆さんやクラブ仲間、仲良しグループで交流できる「ブレイクアウトセッション」という、講演会とは別の「Zoomのお部屋」をご用意しています。講演者の同期の皆さんにはいつも集まっていますが、ほかのグループでもご希望があれば設定します。

東京六稜倶楽部のZoom開催の案内にある「ブレイクアウトセッション希望」の項目から申し込んでください。



東京六稜倶楽部

## 東京六稜倶楽部の事務局長が代わります

先代の松本宏邦さん(70期)から引き継ぎ、2015年から東京六稜倶楽部を支えてくださった牧武志さん(73期)が任を降り、今井美登里さん(80期)が後任となります。牧さんは、講師の依頼から会場・料理の手配までを采配、多大な貢献をし



てこられました。7年余にわたり東京六稜倶楽部のお世話をしてくださった牧さん、長い間ありがとうございました。新たに事業委員長に着任され、これから倶楽部をプロデュースされる今井さんへ、皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

## 西新宿法律事務所

依頼者とともにある法律事務所

第一東京弁護士会所属  
 弁護士 北 後 政 彦 (103期卒業)

〒160-0023  
 東京都新宿区西新宿3丁目5番3号  
 西新宿ダイヤモンドパレス10階(都庁至近)  
 TEL 03-3346-0451

- ・遺言書 / 後見人が必要な方
- ・相続税が心配な方
- ・不動産の紛争がある方



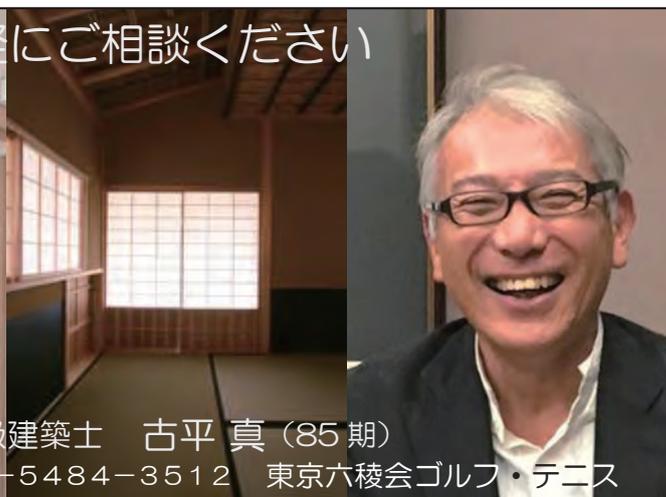
ご相談下さい。

東京六稜会のゴルフ会に参加しますので、懇親会などでご相談いただけます。

94期 弁護士・税理士 津田 信一  
 電話もOKです(∩o∩) 090-9139-4867

場所は

リフォームから超高層ビルまで気軽にご相談ください



古平真建築研究所 一級建築士 古平 真 (85期)  
 kodaira@dream.com 03-5484-3512 東京六稜会ゴルフ・テニス

## スペイン・バルレストランとグルメショップの複合店 スペインクラブ銀座



日本初のスペインバルレストランとグルメショップとしてオープン。バルレストランではスペイン伝統料理とワインをお楽しみいただけます。ショップでは300種類以上のワインとグルメ食材を販売しています。



### スペインクラブ銀座

東京都中央区銀座7-12-14大栄会館ビル1F  
 <バルレストラン>03-6228-5356 <ショップ>03-6228-5350  
<https://spain-ginza.com/>



オンデマンド

少部数OK!

# 印刷

スピーディーに対応

ペラ物から書籍まで  
 紙面での表現をデザイン



事務用印刷、販促物一般 (POP・商品パッケージ) 大量紙文書デジタル化

**(株)橋本印刷 048-887-6464**

さいたま市南区南浦和2-2-1 h-misawo@bookplan.com

73期 橋本操



# 東京六稜会からのお知らせ

## 会員委員会より

### 年会費納入のお願い

—あなたの2,000円が会の活動を支えます—

東京六稜会は、皆さまからの年会費で運営されています。今年も多くの会員から納入いただいておりますが、まだの方は12月までに納入くださいますようお願いいたします。

◆ゆうちょ銀行の払込手数料が変わりましたので、150周年寄附や年会費納入の際はご注意ください。

#### ■納入状況

548名(納入率14.8%) (前年比▲8名)\*8月末現在

#### ■年会費 2,000円

#### ■納入方法

##### ○同封の払込取扱票で納入する場合

この会報同封の「ゆうちょ銀行用払込取扱票」を利用して現金で払込む場合、以前は手数料は無料でしたが、ゆうちょ銀行の手数料改定(2022年1月)により、「払込料受取人負担」でも別途、払込人に加算料金110円がかかるようになりました。

※ゆうちょ銀行の口座をお持ちの方が窓口・ATMで口座から払込みする場合は無料です。

##### ○他行からの振込みの場合

下記の口座へお振込みください。振込手数料は各自ご負担ください。ネット銀行などによる電子振込みでは、手数料無料の場合があります。

ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキョウ)支店  
当座預金 0058722 東京六稜会

振り込みの際には、お名前の前に卒業期を記入してください。  
例 89キタノ タロウ

## 東京六稜会 終身会員募集 事前案内

—来年(2023年)は、79期、89期、99期の方が有利—

終身会員制度は、ご長寿会員及び、一定額の寄附をいただいた会員を終身会員とし、以降の年会費を免除するものです。2023年1月に募集案内いたしますので、ぜひ、お申込みください。

#### ■ご長寿会員とは

88歳となられる卒業期の方は、自動的に終身会員となります。来年(2023年)は66期の方が対象です。

#### ■終身会員になるには

10万円以上の特別寄附をいただくと終身会員となります。以下の年齢に該当する方は特別寄附の額が軽減されま

す。2023年は以下の期の方が該当します。

75歳以上 3万円以上(67期～79期)

65歳以上 5万円以上(80期～89期)

55歳以上 7万円以上(90期～99期)

#### ■終身会員証の送付

終身会員になられた方には「終身会員証」をお送りします。



## 会員データの登録・会員データ更新中

東京六稜会では会員相互の交流や情報案内に活用するために会員データベースを管理運営しており、住所・メールアドレス・勤務先等を含めて会員情報の更新を行っております。未登録の方、住所・メールアドレス・携帯電話・勤務先変更の方は、右のQRコードよりご登録ください。(会員委員長 白石俊己)



## 総務委員会より

### —次回常任幹事会は2月25日(予定)—

コロナ禍発生以来、リモートでの常任幹事会が続いておりますが、今回はぜひともリアルでの開催を願っております。ただ、感染状況の予測は難しく、とりあえず日取りのみを仮置きさせていただきます。リアル開催が可能な場合には、会議後の懇親会もセッティングします。常任幹事の皆さん、とりあえず2023年2月25日(土)の午後のスケジュールを開けておいてください。(総務委員長 三谷秀史)

## 財務委員会より

### —広告掲載・ご寄付にお礼申し上げます—

コロナ禍で対面でのお願いができない中、皆さまのご協力のお陰で多くの協賛広告並びにご寄付をいただくことができ、厚く御礼申し上げます。(前財務委員長 清徳則雄)

10月より財務委員長の任に就きました。引き続きご協力のほどお願い申し上げます。(財務委員長 谷藤慶一)

## 会報委員会より



事務局長と会報委員を兼務してご活躍くださった河井秀則さん(84期)が、病気のため逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



**高松建設**  
TakaMatsu

高松テクノサービス 大阪・東京  
高松エステート 大阪・東京  
住之江工芸 金剛組 大昭工業 中村社寺  
日本オーナーズクレジット



**青木あすなろ建設**  
Asunaro Aoki

あすなろ道路  
島田組



**みらい建設工業**  
MIRAI

青木マリーン  
エムズ



**東興ジオテック**  
Tokai Geotech



**タカマツハウス**  
House

ミブコーポレーション  
タツミプランニング



# TCG 高松コンストラクシヨングループ

(東証プライム上場) 68期 高松孝之

**POCKETALK**

夢のAI通訳機 ポケットーク

## 海外でのコミュニケーションや 語学学習に



**5,000円割引  
クーポン**

クーポンコード: rikuryo\_pocketalk  
有効期限: 2023/2/28

ポケットークS(左)  
32,780円 → **27,780円**  
ポケットークS Plus(右)  
34,980円 → **29,980円**

**通訳機能:** ポケットークは、70言語で音声とテキストに、12言語でテキストのみに翻訳  
**カメラ翻訳:** カメラで文字を撮影すると、55の言語を自動で認識して翻訳  
**AI 会話レッスン**や**発音練習機能**で、語学学習にも最適。



ポケットーク株式会社CEO  
96期 松田憲幸

クーポンでのご購入はこちら

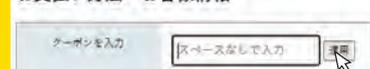
<https://pocketalk.jp/>

クーポンは六稜会会報をご覧の方限定です。



- 1 左記のページから、製品の購入手続きをします。
- 2 ご注文の最後に、上記のコードを入力し、「適用」を押すと割引されます。

お支払い方法・お客様情報



BOOKS  
& MAGAZINES

# 旭屋書店

株式会社旭屋書店 取締役会長 早嶋 茂(87期)



会長：清嶋 尚志(94期：合気道四段)  
(京都大学医学部教授)

東京支部長 黒岩 暎一(75期：合気道四段)  
(テクノロジストコンサルティング株式会社社長)  
東京支部副支部長 西田 美博(81期)  
東京支部事務局 野田 美佳(94期)・塚本 渉(111期)

### 合気道部：活動報告

3年ぶりに合同稽古、合宿を実施しました。

○7月9日(土)合気道部創部60周年記念稽古会  
(OB/OG・現役合同)を実施。

○8月9日から11日まで、2泊3日でハチ高原にて合宿  
を実施。

・3年前までは6校合同合宿。今年は不参加校が出たため、  
北野、大手前、春日丘の3校・66名が参加で実施。

・互いに技を錬磨し合うことができました。

## 東京六稜会役員・常任幹事一覧

※2022年10月現在

会長	理事兼クラブOBOG委員長	72期 船戸 愛正	79期 山上 芳昭	88期 伊藤 敦子	96期 村井 正親	101期 辻 哲哉
兼150周年事業実行委員長	81期 西田 美博	73期 牧 武志	79期 成 本洋子	88期 濱 名一実	96期 岡崎 尚行	101期 間嶋 健次
77期 太田 省三	理事兼事務局長	73期 橋本 操	80期 稲田 正俊	89期 立花 則子	96期 田中 真由子	101期 伊藤 道栄
理事兼総務委員長	76期 多賀 正義	74期 小島 英成	80期 小糸 栄	90期 河野 次郎	96期 土居 啓子	102期 金 本朗彦
150周年事業実行委員会副委員長	監事	74期 松山 正之	81期 中井 加明三	91期 三浦 泰夫	96期 平田 倫子	102期 土 原豊一
六稜同窓会(大阪)担当	94期 津田 信一	74期 深山 欣秀	81期 中村 豊四郎	91期 谷島 由紀子	96期 袁 原律子	104期 松本 隆志
82期 三谷 秀史	顧問	75期 清水 知子	82期 植村 和文	92期 羽田野 達夫	97期 杉本 哲人	110期 林 美樹
理事兼財務委員長	66期 志 甫 溥	75期 田部 一恵	83期 西野 成	92期 中川 恵子	97期 嶋 武正郎	111期 片山 真澄
85期 谷藤 慶一	常任幹事	75期 雲石 潔	84期 藤村 吉男	93期 小國 敏和	97期 羽石 彩子	111期 塚本 渉
理事兼事業委員長	65期 山根 義夫	76期 大野 一郎	84期 三條 場洋子	93期 植田 久子	98期 祐谷 昌彦	113期 中塚 麻子
80期 今井 美登里	66期 峯 和男	77期 平野 裕幸	85期 安原 富美子	93期 宮本 直子	98期 粟津 律子	114期 太田 悠希
理事兼会報委員長	68期 西尾 大次郎	77期 細見 裕子	86期 亀井 克一	94期 伊豆原 孝	99期 神宅 謙一郎	114期 徳田 明子
77期 永井 司	68期 高 端正直	78期 橋口 喜郎	86期 新貝 康司	94期 大鐘 美明	99期 戸坂 陽子	117期 高橋 一誠
理事兼会員委員長	69期 高 端正直	78期 橋口 喜郎	86期 新貝 康司	94期 稲垣 京子	99期 戸坂 陽子	117期 藤崎 梢
89期 白石 俊己	70期 石垣 具子	78期 原田 知可子	86期 高木 洋	94期 野田 美佳	100期 工藤 憲二	
	70期 船木 隆夫	79期 坂田 東一	87期 田中 和明	94期 三角 智子	100期 高見 ゆき子	
	71期 荒木 光明	79期 清 徳 則雄	87期 田上 妙子	95期 谷垣 建有	100期 宮崎 英津子	
					100期 横山 ちひろ	